

《基本理念》

患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として
地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。

《基本方針》

- 救命救急センターを併設して24時間、365日の救急医療の提供を行います。
- 高度な専門医療の提供を行い、地域住民の生命と健康を守ります。
- 常に安全 安心の医療を行います。
- 患者の権利を尊重し、常に患者第一の医療提供を行います。
- 医療連携を推進し、地域の患者により良い医療を提供します。
- 地域の中核病院として、地域医療機関と密接な連携を図ります。
- 医療従事者の教育・研修に努め、継続的に地域における医療の質の向上を図ります。
- 千葉大学医学部・同附属病院と密接に連携して診療を行います。
- 健全経営に努めるとともに、生き生きとした職場づくりに努めます。
- 地域の保健・医療に貢献するため、地域中核病院としての役割を担います。



花いっぱい運動

今年もきれいな花が咲いています。
東金市民提案型協働事業として、
丘山振興会の皆さんや地区の方々に、
素敵な花を植栽していただきました。
ありがとうございました。

- 新着医師紹介 2
- コラム「選定療養費について」 4
- インフォメーション 5
- 「地域医療連携室Q&A」
- 「糖尿病教室開催予定表」
- 診療トピックス「整形外科の最新治療法」 6
- 外来診療表 7

●新センター長が就任しました●

はじめまして



センター長
増田 政久

4月よりセンター長に赴任致しました増田と申します。今号では新たに当センターで一緒に働くメンバーも紹介させて頂きましたので私共々よろしくお願い申し上げます。

小誌を通じて、東千葉メディカルセンターの取り組みや病気や医療にまつわる話題を引き続き皆様に提供して参りますので、気軽にお読み頂けると幸いです。

東千葉メディカルセンターも開業4年目を迎えます。まだまだよちよち歩きではありますが、診療科も19科までに広がり(8月からはさらに皮膚科外来がオープンします)、また当地域の大きな課題であった救急医療に対しても管外への搬送率の改善等に当施設が少なからず寄与していることは評価されています。今後もさらに地域のご要望に応えられるよう診療内容の充実をめざし、より頼られる施設になれるよう努力して参る所存ですので、引き続きご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

少子高齢化に伴い国が推し進める地域医療構想のもと、医療資源は決して満足できるものではなく、さらに過疎化が進むこの地域で、診療報酬の見直しや消費税の導入を控えて患者不在にならない医療提供体制をつくることはそう簡単なことではありません。他の医療・介護施設との役割分担・連携をはじめとして地域の皆さんとともに考えていかなければなりません。

今年度から、多くのスタッフが新たに着任しました

東千葉メディカルセンターは、高度急性期医療・救急医療はもちろんのこと、一般外来の診療を受けにお越しいただいた皆様にも、高度で安心・安全な医療を提供するため、医師をはじめとした各部門のスタッフが互いに連携し、医療の質の向上に取り組んでいます。

今回はそのスタッフの中から、今年度着任した医師と、外来の看護師長を紹介します。

《総合診療科》

副部長 森 隆浩



内科全般に関して、お気軽にご相談頂ければ幸いです。

《消化器内科》

医長 妹尾 純一



4月より消化器内科として勤務することとなりました。消化器内科として皆様の力になれるように診療に携わっていきたくと思います。よろしくお願いします。

《消化器内科》

泉水 美有紀



医師6年目の泉水です。初期研修から5年間同じ病院で働き、初めての異動となりました。慣れないことばかりでたくさんご迷惑をおかけしていると思いますが、よろしくお願いします。

《呼吸器内科》

医長 江間 亮吾



地域の医療過疎傾向が指摘されていますが、自分に何ができるのか、何をすべきなのか、全体像を意識して広い視野で考え実践していくよう心掛けたいと思います。よろしくお願いいたします。

《循環器内科》

医長 若林 慎一



2017年4月から着任させていただきました。虚血性心疾患を中心に診療しております。より良い医療を提供できるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

《代謝・内分泌内科》

医長 坂本 憲一



3月に千葉大学大学院を卒業して、こちらに赴任しました。病棟でも外来でもとてもいい雰囲気の中で働くことができ、皆様に感謝しております。まだ慣れないところもありますが、どうぞ宜しくお願い致します。

《外科》

医長 上田 淳彦



2017年4月に千葉大学病院肝胆膵外科から異動してきました。よろしくお願いします。

《外科》

川原 健治



地域の医療に貢献できるよう精一杯がんばりますので、よろしくお願いいたします。

《整形外科》

山本 景一郎



2017年4月より赴任しました整形外科医師、山本 景一郎と申します。東金・九十九里の地域医療に貢献できるよう精一杯尽力させていただきます。よろしくお願いいたします。

《整形外科》

葉 佐俊



少しでも皆様の力になれますよう努力していきますので、よろしくお願いいたします。

《産婦人科》

津田 明奈



当センターの産婦人科は分娩が開始されてまだ1年なので手探りではありますが、少しずつできることが増えるよう尽力したいと思います。

《産婦人科》

山内 貴志人



昨年のオープンから非常勤で働いていましたが、今年から常勤となりました。自然豊かな病院で、ここはキジがよく鳴きますね。大好きだったドラマ「コウノドリ」のロケ地で働くことができとてもうれしく思います。

《歯科口腔外科》

医長 笠間 洋樹



患者様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

《救急科》

部長 渡邊 栄三



今年4月より救命救急センター長を拝命しました。開業から3年間に渡って、地域における高度な救急医療をモットーに運営してきた当センターの方針を引き継ぎ、今後もより多くの重症救急患者を救うべく尽力して参ります。また臨床研修教育施設、研究機関としての役割も積極的に担ってゆく所存です。今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

《救急科》

矢崎 めぐみ



本年度より救急科医員としてお世話になっております。君津中央病院での初期研修を経て千葉大学救急科集中治療部に入局し、今年で医師5年目となります。至らぬ点も多々あるかとは思いますが、よろしくお願いいたします。

《研修医》

宮川 健



今年の4月から1年間、初期研修医としてお世話になります。東千葉メディカルセンターの魅力な点は、診療科同士の垣根が低く、ローテートしていない科の先生たちが気さくに話しかけてくれ、指導をしてくれるところです。それにより、様々な科のことを同時に学ぶことができている。また、救急科では、ファーストタッチをさせてもらう機会も多く、非常に有意義な研修をさせていただきました。これからもよろしくお願いいたします。

《研修医》

矢野 郁明



初期研修医1年目の矢野郁明です。2017年4月より、1年間勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。

《外来師長》

看護師長 石井 由美



2年間の外来での副看護師長の経験を経て、4月より外来の看護師長に着任いたしました。当センターは開業4年目を迎え、外来患者数も急激に増えてきております。心のかもった質の高い看護を提供し、患者さんのよりよい療育生活を支援できるように、外来看護師の育成をし、地域の方々のご期待に添えるように努力してまいります。

第1回 「選定療養費」について 〈東千葉メディカルセンター長 増田 政久〉

今回は手始めに「選定療養費」についてお話ししたいと思います。

「選定療養費」とは、多くの皆様には聞き慣れない言葉だと思います。クリニックなどからの「紹介状」を持たずに大病院を受診した場合、「初診料」とは別に請求される「病院独自に設定が可能な料金」のことで、病院によって料金が異なることがあります。すなわち、「紹介状」を持たずに大病院を受診すると、初診時の支払い金額はクリニックなどに受診した場合より高くなるということです。

それではなぜこのような「選定療養費」が設けられたのでしょうか？

「選定療養費」が設けられた大きな目的は、医療機関の役割分担を推進することです。日本の医療制度の良い点の1つに、「患者さんが自分の意志でクリニックでも大病院でも自由に受診することができる。」ことがあげられます。一方で本来、より詳しい専門性の高い検査や重症患者さんの治療を優先して行える設備を持っている大病院の外来が、多くの軽症患者さんで混雑しているのも現状です。長く待たされた挙句にいわゆる3分診療だった経験をお持ち

ちの方も少なからずいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで各医療機関がその医療機関にあった役割を分担することで、診療効率を高め医療費の節減に結びつけられないかということで発案された制度です。

当センターの「選定療養費」は、東金市民・九十九里町民の方が2160円、その他の市町村民の方が2592円（それぞれ消費税込み）となっています。

紹介状をお持ちの患者さんからは「選定療養費」は頂きません。

繰り返しになりますが、この制度は、大病院が儲けるためでも、裕福な方だけが大病院を受診できるためのものではなく、医療の機能分化を推進し、患者さんが必要に応じて適切な医療機関を受診できるようにするためのものです。

体調が優れないとき、まずは地域のクリニックなどに受診して頂き、よりの確な検査や治療が必要であれば、是非当センターを紹介して頂いてください。勿論急を要するときはどうぞ救急外来を含めご相談頂けると幸いです。

医師などの取り組み

城西国際大学看護学部の授業で教鞭を執る
産婦人科の種元副部長

当センターの先生方は、看護師養成学校などの授業で外部講師として教鞭を執るなど、地域の看護師・助産師の育成にも力を入れており、地域の医療の充実、医療体制の強化に向けた取り組みを行っています。



お仕事体験に出展しました

来たいよ☆ いち! に! さんぶ地域フェスタ 2017
in 九十九里

6月3日(土)に九十九里町真亀川総合公園を会場に開催された、さんぶ地域フェスタの子供向けお仕事体験コーナーに当センターも出展し、看護師白衣の試着体験や新生児人形のだっこ体験、車椅子の乗車体験などを通じて、地域の皆さんと交流させていただきました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんの方々にご参加いただき、大盛況のイベントとなりました。



募集!

看護職員
助産師

段階的に病棟をオープンするため、新卒、既卒、管理職経験者など、一緒に働いてくれる幅広い人材の看護職員を求めています。
また、周産期ケアの充実に向けて助産師を募集しています。

※病院の見学会や看護の仕事から離れている方などを対象とした復職支援研修を随時行っています。ぜひご連絡ください。

こちらのQRコードを読み込むと看護部のホームページをご覧いただけます。

《問い合わせ》東千葉メディカルセンター 看護師確保対策室 電話0475-50-1199(代)



地域医療連携室 Q & A

Q 地域医療連携室って？

患者さんが住みなれた地域で適切な医療・福祉を安心して受けられるように、東千葉メディカルセンターと地域の病院・診療所・介護施設・行政等を結び仕事をしています。医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職といった、多職種が働いている部署です。

Q 東千葉メディカルセンターで診察を受けたいのですが、紹介状が必要ですか？

紹介状がない方も受診していただけますが、よりスムーズな診療を受けるためにも、現在診療を受けている医療機関の医師、またはかかりつけ医にご相談してみてください。

A 当センターでは、患者さんに適切な治療を受けていただくために、地域の医療機関との紹介・逆紹介を通じた医療連携を積極的に進めています。

地域医療連携室は、ご紹介いただいた患者さんに安心して受診していただけるように、病院の窓口として活動しています。

Q 親が入院しました。退院した後、自宅で今までどおりの生活ができるか、心配です。

病気になると、病気そのものの不安だけでなく、生活面にも大きな不安や心配が生まれます。

A 地域医療連携室では、医療ソーシャルワーカーと看護師が、患者さんに生じた問題を一緒に考え、安心して療養していただけるよう、問題解決のお手伝いをしています。

院内の医師、看護師、リハビリテーション部、薬剤師、栄養士、事務職といった多職種と協力しながら、患者さんの療養をサポートしています。



《相談受付時間》

月～金

9:00～17:00

(土・日・祝日はお休み)

0475-50-1199(代)

糖尿病教室

毎月1回定期的に開催している糖尿病教室は、毎回多くの皆様にご参加いただいています。

今年度の糖尿病教室は、医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師、検査技師が、糖尿病治療に必要な情報を右表の内容で、計画いたしました。

また、8月・11月・2月には、教室終了後、スポーツクラブのインストラクターによる運動教室を開催いたします。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

時間:14:00～

会場:東千葉メディカルセンター
2階講堂

とき	担当スタッフ	テーマ
8月 4日	歯科医師	糖尿病と歯周病 上手な歯磨きの方法(歯科衛生士)
	薬剤師	糖尿病と薬について(飲み薬)
9月 1日	理学療法士	運動を行うための大切なこと ～自分に合った靴を履いていますか?!～
	管理栄養士	食事と運動と血糖値
10月 6日	全スタッフ	糖尿病の基本的なお話
11月10日	医師	高齢者糖尿病の注意点
	臨床検査技師	糖尿病の検査について(2)
12月 1日	看護師	糖尿病と足の関係(フットケア)
	管理栄養士	低炭水化物ダイエットは大丈夫?
1月 5日	全スタッフ	糖尿病の基本的なお話
2月 2日	薬剤師	糖尿病と薬について(注射)
	管理栄養士	家族と一緒に健康食を食べましょう!
3月 2日	医師	肥満と糖尿病
	理学療法士	運動を行うための大切なこと～運動を続けるためのコツ～

皮膚科 OPEN 予定!!

2017年8月下旬、東千葉メディカルセンターでは新たな診療科として「皮膚科」をオープンする予定です。
地域のみなさまにより充実した医療を提供して参ります。
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

診療時間 (予定)

	月	火	水	木	金	土	日
10:00～14:00 (受付13:00まで)	/	○	/	/	○	(休)	(休)

整形外科の最新治療法

整形外科 副部長 渡辺 淳也 (リハビリテーション科部長)

当センターでは、軟骨損傷に対する最新の再生医療である自家培養軟骨細胞移植術が受けられます。

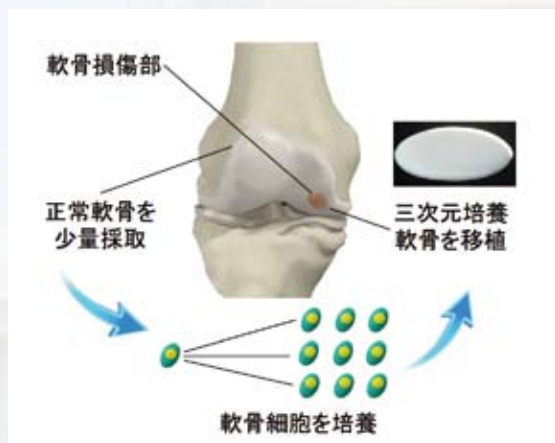
軟骨は、関節の骨の表面を薄く覆っていて、関節の動きを滑らかにする役割を担っています。関節の軟骨は、硬くて弾力性があり、耐久性の高い丈夫な組織です。しかし、軟骨には血管が通っておらず、傷を治すために有効な細胞がきわめて少ないため、一度損傷すると自然に元に戻ることはありません。このため軟骨損傷は治療が難しく、放置すると周囲軟骨まで次第にすり減り、変形性膝関節症に至ってしまう患者さんが多数いらっしゃいます。しかし近年再生医療技術の進歩とともに、軟骨損傷部を再生軟骨によって修復する方法が開発されました。この方法は自家培養軟骨細胞移植術と呼ばれ、患者さん自身の軟骨を少量取り出し、特殊な方法で軟骨細胞を培養して作成した培養軟骨組織を作り、損傷した軟骨部分に移植する手術法です (図1,2)。

自家培養軟骨細胞移植術は、厚生労働省により平成25年4月より保険適応となり、外傷性軟骨損傷、及び離断性骨軟骨炎の治療法として用いられるようになりました。この方法による治療は、施設基準を満たした高度な技術を持つ病院のみで許可されているため、導入している施設はまだ多くありません。

当センターでは自家培養軟骨細胞移植術の適応となる、外傷性軟骨欠損や離断性骨軟骨炎に対する手術を行うことができます。自家培養軟骨細胞移植術の登場により、従来スポーツをあきらめていた患者さん、軟骨の痛みを我慢していた患者さんが、スポーツ活動に復帰したり、痛みのない生活を送れるようになるなど、大きな利点が期待できます。

この治療法にご興味のある患者さんは、整形外科渡辺淳也が担当しておりますので、外来でお気軽にご相談ください。

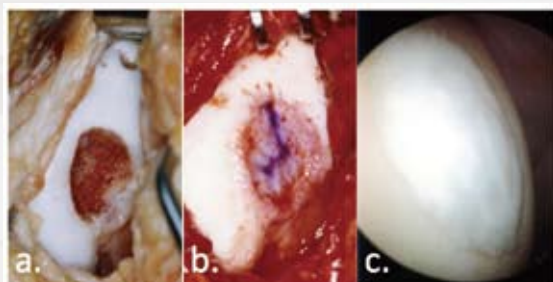
(注：変形性関節症による軟骨損傷は保険適応でないため、この手術を行うことはできません)



(図1)

自家培養軟骨細胞移植術手術法

侵襲の少ない関節鏡手術を用いて、体重のかからない部分の膝の軟骨を少量採取します。この軟骨を、ゲル状のアテロコラーゲンと混合して立体的な形に成型した後、培養します。約4週間の培養期間中に軟骨細胞は増殖し、軟骨基質を産生して本来の軟骨の性質に近づいてゆきます。この方法は三次元培養法と呼ばれ、軟骨細胞が本来持っている性質を維持したまま培養できる、とても優れた方法です。



(図2)

a. 移植前の軟骨損傷部位。

b. 移植直後。

c. 移植後1年の関節鏡所見。

軟骨損傷部位は、正常軟骨に近い良好な再生軟骨で修復されています。

外来診療表

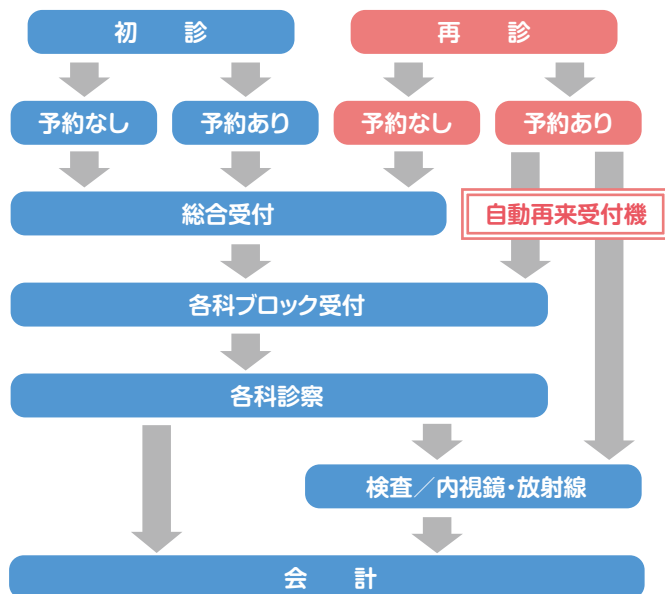
平成29年6月19日現在

《予約専用ダイヤル》 0475-50-1333 (平日9:00～17:00受付)

診療科	受付時間	診療日				
		月	火	水	木	金
総合診療科	8:30～11:30	金井/森/内田	金井/森	森/小島	金井/森	金井/柳田
消化器内科	8:30～11:30	亀崎	妹尾 亀崎(新患のみ)	坂本	亀崎 妹尾(新患のみ)	泉水 坂本(新患のみ)
	13:00～16:30	亀崎(再診のみ)			亀崎(再診のみ)	
神経内科	8:30～11:30	内田	内田			内田
呼吸器内科	8:30～11:30	笠原/江間	西村	塚原/三輪	笠原/伊狩	江間/家里
循環器内科	8:30～11:30	佐藤(新患・予約) 佐野(予約のみ)	若林(新患・予約) 金枝(予約のみ)	佐野(新患・予約) 若林(予約のみ)	金枝(新患・予約) 石川(予約のみ)	石川(新患・予約) 佐藤(予約のみ)
	13:00～16:30	佐藤(予約のみ)	若林(予約のみ)	佐野(予約のみ)	金枝(予約のみ)	石川(予約のみ)
代謝・内分泌 内 科	8:30～11:30	坂本	河村	河村	坂本	河村(第1・3・5週) 坂本(第2・4週)
	14:00～16:30	吉原		坂本		河村(第2・4週) 坂本(第3・5週)
小児科	8:30～11:30	井上 千葉大医師(非常勤)	内川/井上	内川/井上	内川 千葉大医師(非常勤)	内川/井上
	13:00～		予防接種 (予約のみ)	予防接種 (予約のみ)	乳児健診 (予約のみ)	予防接種 (予約のみ)
	14:00～16:30		内川(予約のみ)	井上(予約のみ)	濱田(循環器外来) (第3週・予約のみ)	
外 科 (乳腺外科)	8:30～11:30	上田	中川	岡村	岡村	中川
	8:30～11:30					羽山 (乳腺外科)
心臓血管外科	8:30～11:30	石田	深澤		石田	
整形外科	8:30～11:30	青木/中嶋 葉	渡辺/高澤 山本	久保田/葉	渡辺/高澤 山本/松浦	青木/中嶋 久保田
脳神経外科	8:30～11:30	和田 (10:00～)	和田	和田		和田
	13:30～16:30		千葉大医師 (非常勤)		和田 (14:00～)	和田 (リハビリ外来・予約のみ)
形成外科	8:30～11:30	長谷川 (再診)				
	14:00～16:00	長谷川 (新患)			長谷川 (新患・再診)	
産婦人科	8:30～11:30		種元/山内	山内/津田	種元/山内 津田	種元/津田
歯科口腔外科	8:30～11:30	伏見/笠間	伏見/笠間 肥後	伏見/笠間	伏見/笠間 齋藤	伏見/笠間
	13:30～16:30	伏見/笠間	伏見/笠間 肥後	伏見/笠間	伏見/笠間	伏見/笠間

1. 休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)です。
2. 循環器内科の新患外来は、緊急力テール治療等に対応するため、原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。
3. 休診日や受付時間は都合により変更となる場合があります。事前にお問い合わせください。

外来診療の流れ



再診で予約がある患者さんの場合

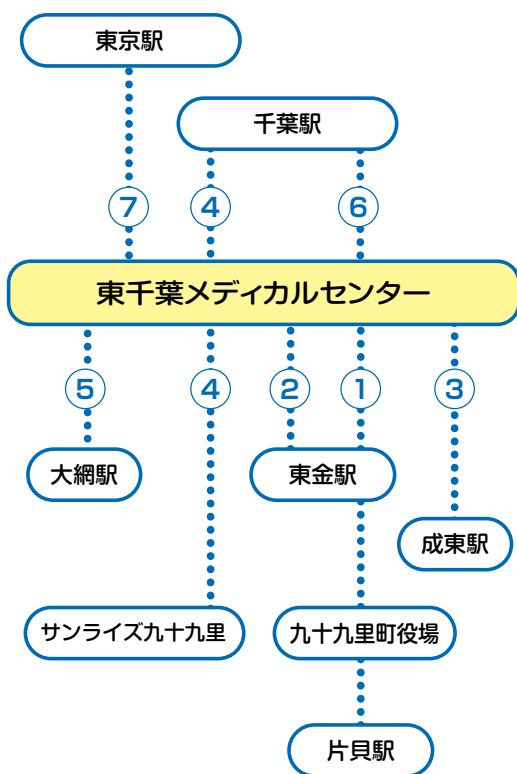
- ① 総合案内横にある自動再来受付機に診察券を入れます。
- ② 受付票が2枚印刷されます。
- ③ 受付票をクリアファイルに入れ、受付票のメッセージに従って診察または検査の受付へ移動してください。
※エラーの場合は総合受付へ案内されます。

予約のない患者さん

- ① 総合受付で受付を行います。
- ② 受付票の入ったクリアファイルを受け取り、案内に従って診察または検査の受付へ移動してください。

交通アクセス

バスでお越しになるには



東千葉メディカルセンターへの発車時刻（平日のみ）

- ① 九十九里鐵道バス(片貝駅⇄千葉駅線(九十九里ライナー))

《片貝駅》	8:30	
《九十九里町役場前》	8:32	
《東金駅東口》	8:50	
《千葉駅》	10:00	11:10
- ② 九十九里鐵道バス(東金駅⇄季美の森線)

《東金駅西口》	8:20	9:20	10:40	11:40	13:40
---------	------	------	-------	-------	-------
- ③ ちばフラワーバス(成東駅⇄千葉駅線)

《成東駅》	8:13	9:08	10:08	11:08	12:08
	13:08	14:08	15:08	16:08	
- ④ 小湊鐵道バス(白子中里⇄千葉駅線)

《サンライズ九十九里》	6:15	8:15	9:25	11:40
	13:15	15:00	16:10	18:10
《千葉駅》	7:30	9:20	10:50	13:00
	16:30	17:30	19:30	20:30
- ⑤ 小湊鐵道バス(大網駅⇄季美の森線)

《大網駅》	7:05	7:40	8:10	8:35	9:25	10:00	10:30
	11:45	12:40	13:00	13:50	14:50	15:20	15:50
	16:10	16:50	17:10	17:35	17:55	18:15	18:30
- ⑥ ちばフラワーバス(成東車庫⇄千葉駅線(フラワーライナー))

《千葉駅》	7:50	8:25	9:00	14:15	15:20
-------	------	------	------	-------	-------
- ⑦ 小湊鐵道バス・ちばフラワーバス(東京駅⇄白子中里線)

《東京駅》	8:05	9:35	11:50	14:05
-------	------	------	-------	-------

※土・日・祝日の時刻は、HPなどでご確認下さい。

お知らせ 面会時間 について

患者さんの治療と安静のため面会時間を設定しています

【一般病棟】 平日：15時～20時 土・日・祝日：11時～20時

【救命救急センター】 全日：15時～20時

※感染防止のため、マスクの着用・手指の消毒・短時間での面会をお願いする場合があります。



お見舞いの
生花の持ち込みは
感染防止のため
ご遠慮ください。